

経営革新大賞

地ビールと地酒が一緒に楽しめる アミューズメント 「くめざくら大山ブルワリー」構想

久米桜麦酒株式会社(伯耆町)

豊かな自然の中で酒を造る
老舗久米桜酒造と
地元ガス会社
山陰酸素工業が共同で
地ビール造りに参入



くめざくら(株)は
平成9年に
大山Gビールの醸造所と
直営レストラン
「ガンバリウス」の事業を
スタートさせた

大山Gビールは
県外の人に人気がある

久米桜酒造の日本酒は
「八郷」をはじめ
地元の人に愛されている…

代表取締役
田村 源太郎

せっかく同じ場所で
造っているのに
バラバラな印象だと
思わないか？

確かに…

東京等のイベントで大山Gビールファンのお客さんに「日本酒も造ってるんですよ」って言うって皆さん「存じないんです」

地元では日本酒の会社と思われていて
県外ではビールの会社だと思われてますね

醸造責任者
岩田 秀樹

大山Gビールガンバリウス
日本酒…
この3つのイメージが
お互いに関わって
いないのが問題ですよ

統括部長
すぎはら めぐむ
梶原 恵

大山という素晴らしい場所
で良い商品が育っているのに
結びつきが弱いのは
もったいない

3つをまとめ
それぞれの連携を
強化しよう！

こうして久米桜麦酒は
「地酒と地ビールを楽しむ
酒のアミューズメント構想」を
テーマとして平成22年4月
経営革新計画を策定した



平成26年度受賞

経営革新大賞

技術革新賞

市場開拓賞

地域貢献賞

企画デザイン賞



社長↑

次は新商品開発に
取りかかった

地元の人

ひとつは地元産の
大麦とホップを
作ることだった

順調に芽が出て育つといいね!



ああ 3つはもちろん
大山の観光スポットも
一目瞭然だ

統一感が
出ましたね!



まずは一体感を伝える
HPに作り替え ネットショップ
宣伝物も統一した

ほおー!!



こうして八郷が
そして大山ゴールド
ヴァイエンホップ 強吟
これらのビールが
できあがった



約二年を経て...

社長!
どうでしょう?

芳醇な味わいだ

いいものが
できたね!



ビールファンのお客様に
うちのお酒も
知ってもらおう

もうひとつは
久米桜酒造の酒米を使った
ビールの開発である



今度大山に行くんで
案内してもらって
良いですか



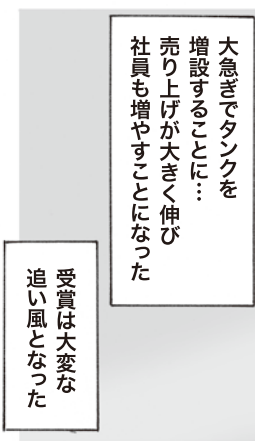
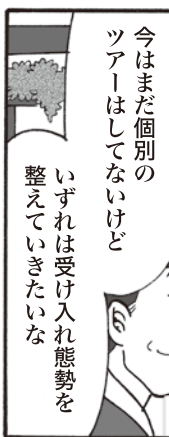
大山ゴールドは夏
ヴァイエンホップは
秋限定で飲めるんです

はい 野菜や果物のように
大麦やホップの収穫の
時期があつて
ビールにも季節が
あるんですよ



えーこれ
夏しか飲めないの?

イベントでは大山産の原料を
使ったビールの魅力を伝えた





久米桜麦酒株式会社

◆企業連携による魅力アップ

隣接する久米桜酒造と連携し、一体となった情報発信を行い、地ビールと地酒と一緒に楽しめる魅力的なスポットとして全国に認知された。

◆地域資源を活用した多様な商品開発と味・品質へのこだわり

地元産の大麦・ホップや久米桜酒造の酒米を使用し、季節ごとに提供できる多様な商品を開発した。また、ビールの世界大会で世界一に輝くなど、味や品質にこだわったビール造りを続けてきた。

[地ビールと地酒が一緒に楽しめるアミューズメント「くめざくら大山ブルワリー」構想：おしまい]